

第23回 郷土芸能ねりま座

第一部

練馬の囃子団体

北町囃子保存会

富士見台囃子保存会

石神井台囃子連

関町囃子保存会

第二部

八王子車人形

西川古柳座

【演目】

東海道中膝栗毛

会場

練馬区立生涯学習センター

(練馬区豊玉北6-8-1)

日時

令和8年

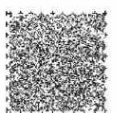
3月8日(日)午後1時～4時 終演予定
(12時30分 開場)

入場
無料

定員 300名(先着順) 当日会場受付

主催：練馬区

協力：練馬区民俗芸能協議会



音声コードUni-voice



○練馬の囃子

現在、練馬区内で活躍をしている囃子は14団体あり、全て江戸の祭り囃子の系譜を引く囃子です。

祭り囃子とは、神社の祭礼における練り行列の山車（だし）や屋台などで演奏する囃子のことです。

現在も、区内各地にある神社の祭礼で、屋台に乗って神輿行列を先導したり、境内の舞台で演じるなどし、大いに祭りを盛り上げています。

今回は、練馬区無形民俗文化財に登録されている4団体が出演します。それぞれに異なる曲調や構成をお楽しみください。

○八王子車人形「西川古柳座」

【国指定重要無形民俗文化財】

車人形は江戸時代の終わり頃に初代西川古柳（山岸柳吉）が考案した特殊な一人遣いの人形芝居で、もとは祭礼などで上演される農村の娯楽でした。遣い手が、「ろくろ車」という前は2つ、後ろは1つ車輪がついた箱形の車に腰掛けて、人形を操作することから名づけられました。

現在、西川古柳の名跡は五代目に受け継がれ、古典から新作まで幅広い作品を上演し、国内のみならず、海外でも活躍しています。また、子ども達への指導など、後進の育成にも力を注いでいます。



○会場「生涯学習センター」へのアクセス

西武池袋線・西武有楽町線

都営地下鉄大江戸線

「練馬」駅下車 徒歩10分

※お車でのご来館はご遠慮ください。

○問合せ

文化・生涯学習課伝統文化係

（練馬区役所 本庁舎8階 03-5984-2442）

※公演当日は会場（03-3991-1667）に

直接お問い合わせください。

